



## 組合員紹介

### 出合いを大切に

林崎 佐藤 均子

我が家はしゃきっとに、なめこを出荷しています。納豆汁をはじめ体を温めてくれる汁物にはなめこが一番です。これからも心をこめて作って行きますので、宜しくお願いいたします。

2月25日の西郷小2年生頑張りましたね。とても輝いていましたヨ。もう一つ輝いていた京田小3年生の話を書かせて下さい。

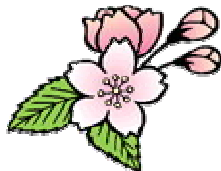
総合学習で「なめこ」を栽培したいと言う希望で昨年の6月、汗を拭きながら「おがくず」をビンに詰める事から始めました。発生の為のキャップ取り、そして9月に収穫。ハサミで一本一本大事に根っこを切る子供達、「指を切らないで」とハラハラ見ている私、最後には主人を学級へ招いてくれました。寸劇をしながらどんな料理法



があるのか、栄養がたっぷりあって体によい事など詳しく調べて発表してくれま

した。子供達と出合い楽しい時間を過ごせた上に、創造豊かなパワーと笑顔を頂き、「もう少し頑張ってみっが」そんな気持ちになりました。ありがとう。

これからも出合いを大切に生きていきたいと思っています。



### 食べて和やか「だだちゃ豆おこし」

だだちゃまめを愛を愛する会  
代表 佐藤 トシ

グループが誕生したのは平成8年、だだちゃ豆の栽培面積が大巾に広がろうとしている時、発祥の原点が見えなくなると思い、地域住民が一丸となり「ダダチャ豆ユートピア in 大泉」を開催したのがきっかけです。その後、だだちゃ豆の全てを愛し、こだわり、夢を抱き、努力を惜しまない生産者と消費者と一緒に活動しているグループです。

活動の範囲は広く、枝豆栽培、加工、福祉活動(精神障害者)、小学校(クラブ学習)等に協力し、彼等と行動を共にして、その達成感に喜び、感謝の手紙を読んで嬉しくなり、「もっと何かを」と前向きに考える人の集まりです。何時賑やかで自分の出来る事を社会に貢献しながら「人生を楽しく生き生きと」を目標にしています。しゃきっと開設に当り話題になったのは、自家産物の活用と言う事でオコシと豆糖を作る事になったのです。しかし継続して販売する為には、製造所の許可、包装の仕方、表示、ネーミング、シール等、加工販売するグループ対応の難しさに戸惑うばかりでした。今、漸く軌道にのり始めた所です。



中央が代表・佐藤トシ



## コラム

鬼の霍乱とでも言う様な春の雪も漸く消え、いよいよ春本番を迎えます。しゃきっとは生き甲斐だという組合員が大勢おります。又しゃきっとは晴れ舞台だという組合員もおります。お買い物のプロであるお客様に手にとっていただく喜び、買って頂く快感、そんな事を思いながら栽培、管理する事はとても張り合いがあります。並べる品々に思いを託しながら快適な店づくりにも務めます。(M)

## お子様用カート、ベビーシート設置

小さいお子様を抱っこしてのお客様には今までご不便をおかけしました。これからはゆっくりとお買物を楽しんでください。又トイレにはベビーシートも設置しましたのでオムツの交換等にご利用して頂ければと思います。



ベビーシート

らくちん

## 西郷小2年生へパンのプレゼント

子供達の活動としゃきっと振る舞いに感動した“パン工房むぎむぎ”さんが、子供達で作った40日手もみ味噌を使ったパンを焼きプレゼントしました。大豆の栽培から味噌パンまでつながって、しゃきっとの役割りの大きさに喜びを感じています。

## しゃきっと野菜情報

### 芽キャベツ

小さなキャベツでシチューにいれると緑がとってもきれいです。



### スティックセニョール

ブロッコリーに似た食感、甘みが強く油炒めや、茹でてマヨネーズで食卓に。

### 折り菜 (とう立ち菜)

冬を越して花茎が伸びて来たのがとう立ち菜です。寒さに耐えた事で春の匂いと共に匂を味わう事ができます。

## 振る舞いのお知らせ

内容：花見団子の振る舞い

月日：4月8日(日)AM 9:30

## 農家からお客様情報

ハウスや畑をきれいにして育苗や春野菜の種播きの準備に大忙しです。昨年9月に播種したトルコキキョウは6月には花コーナーを彩ります。

果樹の剪定も終わり、木々の芽吹きを待っています。孟宗も土の中で出番を待っています。

鶴岡産孟宗 4月末の予定